シラバス参照

タイトル「**2021年度危機管理学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**（共通）**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

科目ナンバー	RMGT/SSCS1135		
科目名	教育学１		
担当教員	宮島　健次		
対象学年	1年,2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	月２		
講義室	オンライン	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	文化教養		
科目の位置付け（開発能力）	■ＤＰコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP3　問題を探求し、状況を的確に把握・分析して、合理的な判断につなげられる知性 ■ＣＲコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（ＣＲ）との関連 C1　倫理的思考・社会認識（30%）　D1　文化的素養・市民的教養（40%）　I1　理解力・分析力（30%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	1　萌芽期～2　進行期		
科目概要・キーワード	■科目概要 人と社会の関係を教育の問題から考察していく。学校教育が人の成長に今日ほど大きな影響を与えなかった時代にも焦点を当て，教育の原点に立ち返りつつ今日の教育問題と今後の学校教育の在り方を考察・研究する。受験勉強が中心であった学校教育の概念を根本的に覆し，教育を考える広い視点を追究する。特に，教育の原理を中心に考察を行う。授業形態は講義形式により、オンライン（オンデマンド型）にて行います。開講曜日・時限に授業動画配信及び課題等を提示します。 ■キーワード 教育・教育制度・教育原理・教育方法		
授業の趣旨	■副題 現代教育におけるマクロの視点とミクロの視点を身につける。 ■授業の目的 私たちの社会でなぜ「教育」が重要であるかを深く理解し、学校教育のみならず、広く「教育」とは何かというイメージを、自分自身の中に構築するとともに、将来、自分自身が「教える」立場になったり、親として子どもを「育てる」ようになったときに必要となる知識やスキル、マインドを身につけることを目的とする。 ■授業のポイント 教育をマクロ的にとらえる視点とは、これまで自分たちが受けてきた教育の「しくみ」がどのような経緯で出来上がっていったのかということについて考えることを言う。また教育をミクロ的にとらえる視点とは、受講者自身が「教える」ことになったらという仮定を作り、その仮定を遂行するには、どのように人に「教える」のか、ということを考察することを言う。そのプロセスにおいて「教えること」「学ぶこと」の本当の意味を理解する。		

<table>
<tr><td>総合到達目標</td><td>■学校教育のさまざまな「しくみ」を理解するとともに自分のことばで説明できる。
■「教える」「学ぶ」とは、どういうことか自分のことばで説明できる。
■「いい教育」とは、どういうことか自分のことばで説明できる。
■自分が「教える」立場になったときに、どのようにふるまうべきかを理解し、実践できる。</td></tr>
<tr><td>成績評価方法</td><td>■成績評価手段
授業参加度（リアクション・ペーパーを含む）（25%）、第１回レポート（35%）、第２回レポート（40%）

■評価の観点
以下の4つの観点をもとに総合的に判断します。
①指定された分量を書いているか。
②文章を書くルールにのっとって書いているか。
③授業内容やテキストの内容が簡潔にまとめられているか。
④授業内容やテキストの内容にとどまらず、自分の考えを論理だてて、具体例を用いてわかりやすく示しているか。

■フィードバック方法
・授業時間中に解説を行います。</td></tr>
<tr><td>履修条件</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>履修上の注意点</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td>
<table>
<tr><th>回</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>1</td><td>①授業テーマ　第1部 マクロの教育とは何か～ガイダンス
②授業概要　市民的教養(D1)という視点から、教育学とは何かといった概説的な話をするとともに、本授業の目的や到達目標、授業方法、成績評価等についての説明を行います。(C1・I1)
③予習(60分）シラバスを事前に精読しておくこと。
④復習(180分）授業内容をこれまでの自分の経験に照合させ、当事者意識を持つこと。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>①授業テーマ　テキスト序章「近代学校制度の成立と発展」精読
②授業概要　テキストの内容からこれまでの自分自身の「学校経験」をふりかえる。(C1・D1・I1)
③予習(120分）テキストの該当ページを事前に読んでおくこと。
④復習(120分）テキストの内容および講義内容をこれまでの自分の経験に照応させ、当事者意識を持つこと。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>①授業テーマ　テキスト第1章「公立学校が選べる！～教育制度の弾力化・多様化～」精読
②授業概要　社会と教育制度の関係性を考える。(C1・D1・I1)
③予習(120分）テキストの該当ページを事前に読んでおくこと。
④復習(120分）テキストの内容および講義内容をこれまでの自分の経験に照応させ、当事者意識を持つこと。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>①授業テーマ　テキスト第2章「日本式『学級』と指導の課題」精読
②授業概要　学校での教育方法について理解を深める。(C1・D1・I1)
③予習(120分）テキストの該当ページを事前に読んでおくこと。
④復習(120分）テキストの内容および講義内容をこれまでの自分の経験に照応させ、当事者意識を持つこと。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>①授業テーマ　テキスト第3章「学びの変遷～『ゆとり』か『詰め込み』か～」精読
②授業概要　「学力」の意味を考える。(C1・D1・I1)
③予習(120分）テキストの該当ページを事前に読んでおくこと。
④復習(120分）テキストの内容および講義内容をこれまでの自分の経験に照応させ、当事者意識を持つこと。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>①授業テーマ　テキスト第4章「教育委員会制度の変遷」精読
②授業概要　教育委員会制度の意味について理解を深める。(C1・D1・I1)
③予習(120分）テキストの該当ページを事前に読んでおくこと。
④復習(120分）テキストの内容および講義内容をこれまでの自分の経験に照応させ、当事者意識を持つこと。
※第1回レポート課題提示</td></tr>
<tr><td>7</td><td>①授業テーマ　第1部のまとめ
②授業概要　これまでの内容をふりかえる。(C1・D1・I1)</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

		③予習(120分）これまでの学習内容を確認する。 ④復習(120分）学習内容を確認しレポートを作成する。
	8	①授業テーマ　第2部　ミクロの教育とは何か～「教えること」の難しさ ②授業概要　「いい教育」「いい教え手」とはどういうものかを定義づける。(C1・D1・I1) ③予習(120分）自分のこれまでの教育体験についてふりかえる。 ④復習(120分）授業内容を整理し、理解する。
	9	①授業テーマ　教育学の成果に学ぶ①～教育を効果的にする要素 ②授業概要　教育を効果的にする要素を、教育学の成果から学ぶ。(C1・D1・I1) ③予習(120分）前回の授業内容をふりかえるとともに、教育を効果的にする要素にはどのようなものがあるか予測しておく。 ④復習(120分）授業内容を整理し、理解する。授業で紹介した教育学の理論について調べる。
	10	①授業テーマ　教育学の成果に学ぶ②～変化のプロセス ②授業概要　人はどのように変化するか、その変化に教育がどのように関与しているかを理解する。(C1・D1・I1) ③予習(120分）前回の授業内容をふりかえるとともに、自分自身の中学・高校時代などを例に、はたして自分はどのような過程で変化していったのかを考えておく。 ④復習(120分）授業内容を整理し、理解する。授業で紹介した変化のプロセスを自分自身に落とし込んで考える。
	11	①授業テーマ　教育学の成果に学ぶ③～マインド・コントロールと教育 ②授業概要　人を短期間で変化させる手法の一つにマインド・コントロールがあるが、それと教育とはどのように違うのかを理解する。(C1・D1・I1) ③予習(120分）前回の授業内容をふりかえるとともに、過去、マスコミをにぎわしたマインド・コントロール騒ぎについて調べておく。 ④復習(120分）授業内容を整理し、理解する。自分の身の回りにあるマインド・コントロールに注目し、その対応策について考える。
	12	①授業テーマ　教育学の成果に学ぶ④～やる気のコントロール(1) ②授業概要　やる気や意欲はどのようにすれば生まれるのか、逆にどうしたらやる気や意欲が消去してしまうかを理解する。(C1・D1・I1) ③予習(120分）前回の授業内容をふりかえるとともに、自分はどういったときにやる気が出るか、逆にやる気が出ないかを整理しておく。 ④復習(120分）授業内容を整理し、理解する。授業で紹介した内容を、実際の生活で試してみる。
	13	①授業テーマ　教育学の成果に学ぶ⑤～やる気のコントロール(2) ②授業概要　やる気や意欲はどのようにすれば生まれるのか、逆にどうしたらやる気や意欲が消去してしまうかを理解する。(C1・D1・I1) ③予習(120分）前回の授業内容をふりかえるとともに、自分はどういったときにやる気が出るか、逆にやる気が出ないかを整理しておく。 ④復習(120分）授業内容を整理し、理解する。授業で紹介した内容を、実際の生活で試してみる。
	14	①授業テーマ　教育学の成果に学ぶ⑥～レディネスの見極め ②授業概要　レディネスをどのように見極めるかを理解する。(C1・D1・I1) ③予習(120分）前回の授業内容をふりかえるとともに、レディネスについて調べる。 ④復習(120分）授業内容を整理し、理解する。授業で紹介した内容を、実際の生活で試してみる。 ※第2回レポート課題提示
	15	①授業テーマ　第2部のまとめ ②授業概要　これまでの内容をふりかえる。(C1・D1・I1) ③予習(120分）これまでの学修内容を整理する。 ④復習(120分）学習内容を確認しレポートを作成する。
関連科目	教育学Ⅱ（RMGT/SSCS 1136)	
教科書	北野秋男・宮島健次他編著『教育学へのアプローチ』啓明出版、2017	
参考書・参考ＵＲＬ	授業内で適宜指示します。	
連絡先・オフィスアワー	〈連絡先〉 開講時に告知します。	

	〈オフィスアワー〉 授業終了時、あるいはメール等によって対応します。
研究比率	

戻る

Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.